

事件簿

今年1月夜8時過ぎ、友達とスーパーの屋内駐車場に車を止め買い物へ。戻ったら、後部座席のガラスが粉々に割られ、車内に置いていた友達のバッグが盗まれていました。ガラスが割られたドアは、破片で傷付き全部交換に。保険がきいても5万円も掛かりました。鍵を掛けていたし、店内出入口近くで安全だと思ったのに…。

手稲区在住E・Fさん(20代・女性)

車を離れた隙に、車内に置いていたバッグや現金などが盗まれる「車上ねらい」。昨年は、おとししに比べて327件も被害が増えています。また、カーナビなどが盗まれる、部品ねらいも多発しています。

車上ねらい



23年の市内発生件数 3,614件※

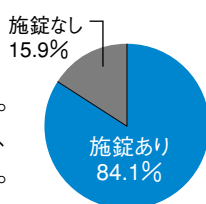
※部品ねらい(カーナビやオーディオなどの盗難)も含む

ここが危険! 手口や傾向を分析

鍵を掛けていても狙われる

車上ねらいに遭った車の8割以上は、鍵を掛けていたのに被害に遭っています。金づちなどの鈍器で窓を割って侵入し、車内から物を盗む手口が横行しています。

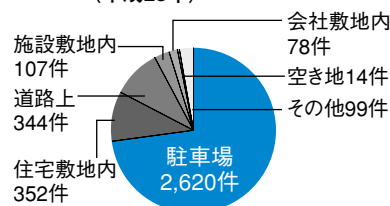
■ 車上ねらいに遭った車の施錠の有無(平成23年)



自宅の敷地も安心できない

発生場所が一番多いのは店舗や集合住宅などの駐車場です。次に多いのは、意外にも一戸建住宅などの自宅敷地内での被害。自宅でも対策を怠らないことが重要です。

■ 車上ねらいなどの発生場所(平成23年)



プロ直伝 防犯のポイント ～車上ねらい編～

こんな車は狙われる!



北海道警察本部で
身近な犯罪の対策に携わる 警部 五十嵐 智さん

いがらし さとし

昨年市内では、免許保有者の実に317人に1人が車上ねらいなどの被害に遭っている計算で、その確率は道内主要都市でもトップです。「もしかしたら自分も被害に遭うかもしれない」という意識を持って、防犯のための対策を心掛けてください。



私がお教えします!

車上ねらいへの対策

1.車内に物を置かない。これ鉄則!

犯人は、鍵が掛かっていても車内にバッグなどがあれば、ガラスを割ってでも犯行に及びます。カード類や携帯電話など何でも標的になるので、車内は必ず空っぽにしてください。

2.短時間でも必ず鍵を。

施錠していない車は真っ先に狙われます。気付かないところで、犯人はあなたの行動をチェックしていますよ。

3.駐車は、明るく人目に付く場所に。

暗くて犯行が目立たない夕方から夜間にかけて被害が増加します。駐車の際は、明るく、通行人が多く、できるだけ管理が行き届いている駐車場に止めましょう。

4.音や光で威嚇する防犯機器が有効。

振動や人の動きを感知して警報音や光を発する防犯機器は、犯人を威嚇する効果があります。自宅敷地内での犯行を防ぐには、センサー付きライトや防犯カメラが有効ですよ。

◎防犯機器はカー用品店などで購入できます